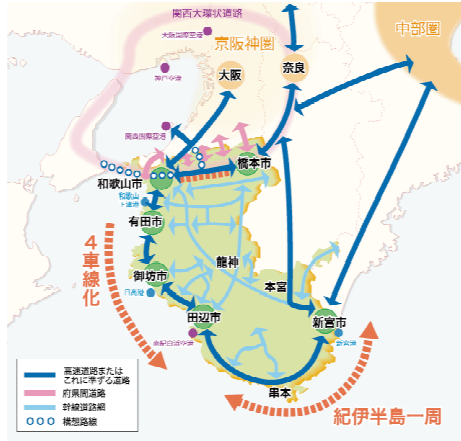


# 暮らしやすい和歌山

## 1. 若い時期の充実した暮らし

和歌山と都市圏を比較した場合、月給には差がありますが、家賃や物価指数を考えたとき、和歌山での就職を選択しても若い時期の自分への投資や家庭を築くために必要な貯蓄をする余裕はあります。



ますます便利な交通ネットワーク  
近畿自動車道紀勢線では、現在、有田ーCー印南ーC間の4車線化事業が進められているところです。  
また、すさみ南ーC以南においても、高速道路の整備が順次進められているところです。

	和歌山	全国平均	東京	大阪
①高校初任給	159,200	160,900円	177,900円	165,600円
②20~24歳平均月給	216,100	214,700円	242,900円	238,700円
③30~34歳平均月給	257,800	248,900円	299,000円	282,300円
④家賃平均月額	39,861	54,052円	77,174円	53,603円
⑤消費者物価地域差指数	100	100.0	105.3	100.4

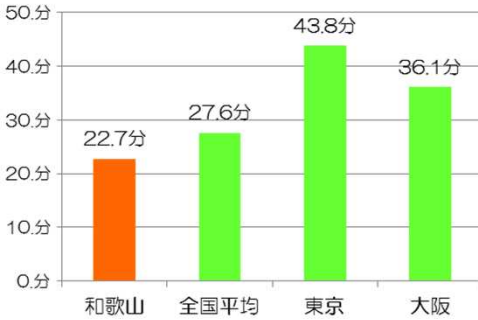
①②③H27賃金構造基本調査[企業10人以上] (厚生労働省)  
④H25住宅・土地統計調査 (総務省)、⑤H27小売物価調査 (総務省)

## 2. 子育て環境が整った暮らし

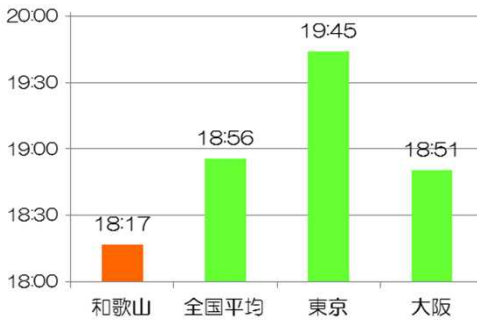
和歌山で働いた場合、毎日の通勤時間は短く、帰宅時間も早いことから、家族で過ごす時間を多くとることができます。

また、家庭と仕事の両立を考えたとき、保育所は充実しており、環境が整っています。仕事が終わった後は、保育所に子供を迎えに行って、子供と一緒に食事をしながらその日あった出来事など、たくさん話して下さい。

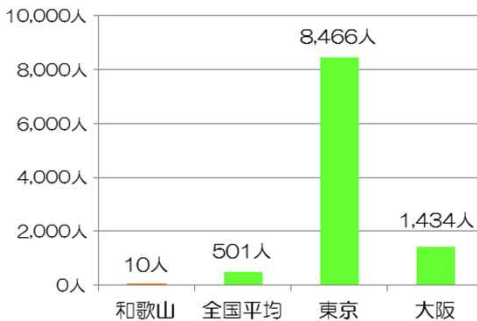
⑥世帯主の片道通勤時間



⑦有業者の平日の帰宅時間



⑧待機児童[平成28年4月1日時点]

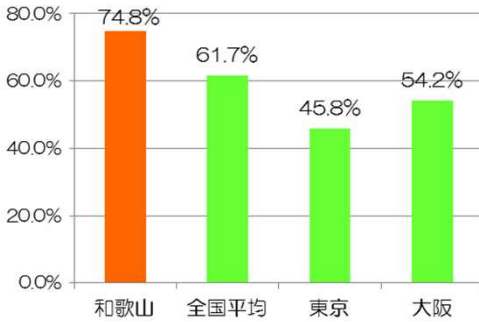


⑥H25住宅・土地統計調査（総務省）、⑦H23社会生活基本調査（総務省）  
⑧H28厚生労働省記者発表資料[H28.4.1]

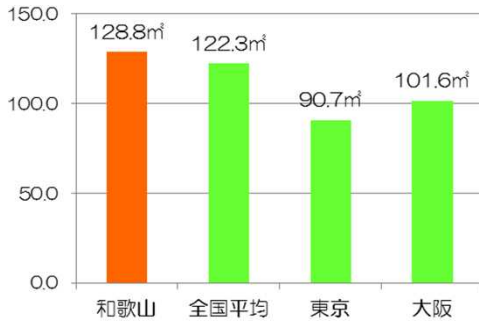
### 3. 住環境がゆったりとした暮らし

家族が増え、自分の家を持つことが考えたとき、和歌山では、住宅建築に必要な予算も少なくて済むため、自分の家を持つ比率が高くなっています。また、都市圏と比較して1.5倍程度の大きな家を少ない建築費で建てることのできるのです。ゆったりとした環境で生活を送ることができます。

⑨持ち家比率



⑩持ち家1住宅当たりの延べ面積



	和歌山	全国平均	東京	大阪
⑪ 1㎡当たり住宅地平均価格	34,300円	49,936円	332,800円	147,800円
⑫ 土地付住宅建築費	3,505万円	3,898万円	5,541万円	4,222万円

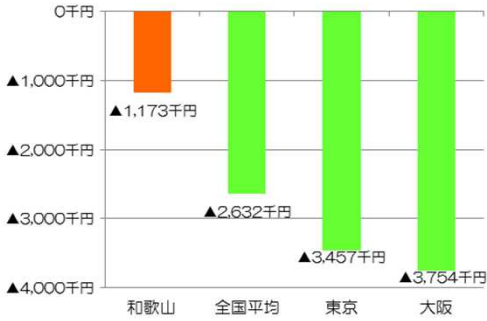
⑨⑩H25住宅・土地統計調査（総務省）、⑪H28都道府県地価指数（国土交通省）  
⑫H26独立行政法人住宅金融支援機構調査

## 4. ゆとりのある豊かな暮らし

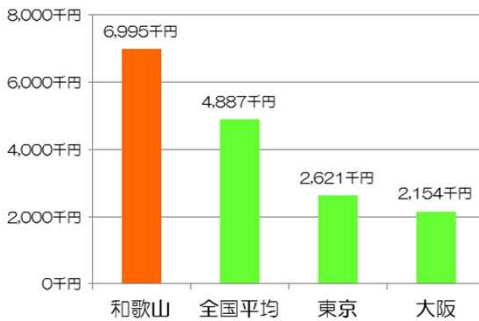
各年代における金融資産（貯蓄－負債）を比較したとき、住居に係る費用が少ないなど、負債が少なく、その分、金融資産が多くなっています。和歌山でゆとりある生活を送って下さい。

### ⑬各年代での金融資産（貯蓄・負債）

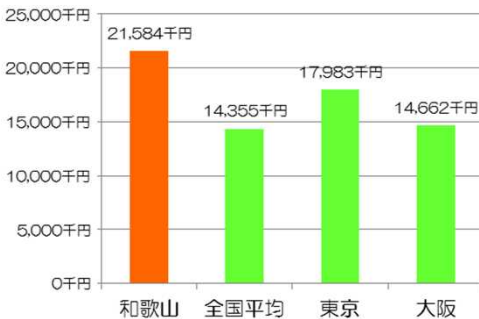
[35～44歳]



[45～54歳]・・・負債が減少し資産が増加



[55～64歳]・・・全国平均より多い資産

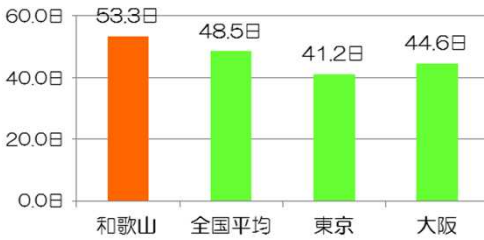


⑬H26全国消費実態調査（総務省）

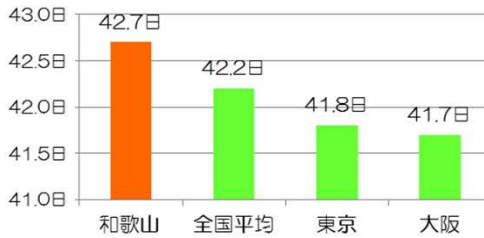
## 5. 余暇を楽しむ暮らし

和歌山県民がスポーツや娯楽にかける平均行動日数は、全国平均より多く、テニスの場をはじめとするたくさんの方のスポーツ施設があります。スポーツで健康的な汗をかい、伝統的建造物を訪れて文化的な知識を深める等趣味の時間を満喫して下さい。

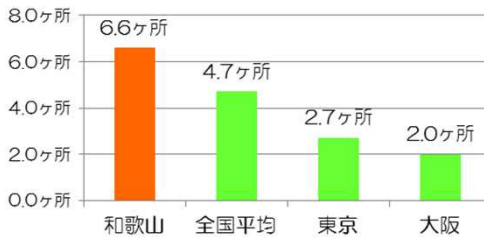
⑭スポーツの平均行動日数/年  
(21種類の平均により算出)



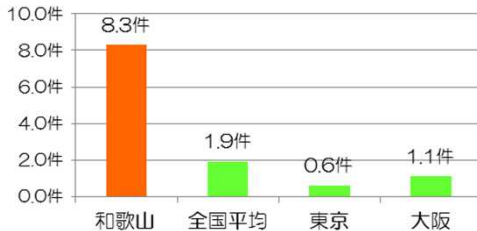
⑮趣味・娯楽の平均行動日数/年



⑯人口10万人当たりのテニス場数



⑰人口10万人当たりの国指定重要文化財  
(国宝含む) 建造物数



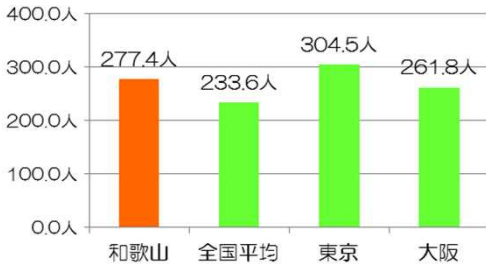
⑭⑮H23社会生活基本調査(総務省)

⑯H27社会教育調査(文部科学省)、⑰文化財指定等の件数(文化庁)[H28.5.1]

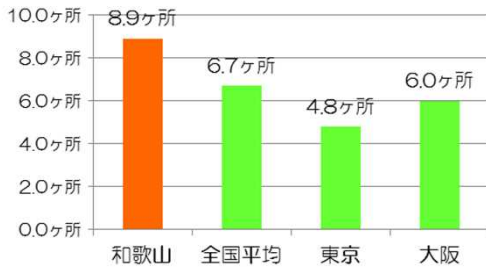
## 6. 安全・安心な暮らし

最後に、和歌山での暮らしは安心と安全が確保されていることを示したデータを紹介します。まず、私たちの健康面を守る医療体制については、10万人当たりの医師数や病院数が、全国平均より多く、安心の医療体制が整っています。次に私たちの身の回りの安全面についても、刑法犯の減少率を見たとき、ピーク時と比較した場合、68.9%に減少しており、安全な暮らしも確保されています。

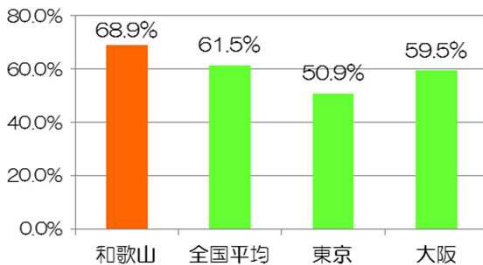
⑱人口10万人当たりの医師数



⑲人口10万人当たりの病院数



⑳刑法犯罪の減少率  
(ピーク時とH27の比較)



⑱H26医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）

⑲H27医療施設調査（厚生労働省）

⑳H28警察白書（警察庁）